

第6学年 体育科年間指導計画(90時間)

学期	月	単元名 ○付数字…時間数		内容・単元別評価規準	評価方法例
		屋外	屋内		
1 学期	4月	陸上運動 短距離走・リレー⑤ ・短距離走 ・いろいろな距離でのリレー	体づくり運動 体ほぐしの運動② ・集団行動	体ほぐしの運動 学 運動に進んで取り組み、助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 自己の体の状学や体力に応じて、運動の行い方を工夫している。	観察 観察、学習カード
		表現運動 表現⑤ ・多様な題材 体づくり運動 体力を高める運動③ ・体の柔らかさ ・巧みな動き ・力強い動き		短距離走・リレー 技 運動の楽しさや喜びに触れ、一定の距離を全力で走ることができる。 学 運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫している。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
				表現 技 踊り方の特徴をとらえ、音楽に合わせて簡単なステップや動きで踊ることができる。 学 運動に進んで取り組み、互いのよさを認め合い助け合って練習や発表をしたり、場の安全に気を配ったりしようとしている。 思 自分やグループの課題の解決に向けて、練習や発表の仕方を工夫している。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
	5月	表現運動 フォークダンス② ・民謡 ・他国	保健 病気の予防④ ・病気の起こり方 ・病原体起因の予防 ・生活行動起因の予防	体力を高める運動 運 巧みな動きや力強い動きのねらいに合った運動ができる。 学 運動に進んで取り組み、助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 巧みな動きや力強い動きのねらいを知り、自分の体力に応じた運動を選んでいる。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
				フォークダンス 技 踊り方の特徴をとらえて、音楽に合わせて簡単なステップや動きで踊ることができる。 学 踊りの特徴をとらえて踊る楽しさや喜びに触れることができるよう、表現運動に進んで取り組もうとしている。 思 自分やグループのよさを知るとともに、練習や発表会、交流会などで自分やグループのよさを生かす動きを見付けている。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
	6月			病気の予防 学 病気の予防について関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 思 病気の予防について、課題の解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、実践的に考え、判断し、それらを表している。 知 病気の予防について理解できる。	観察、発言 観察、発言、ワークシート 観察、ワークシート
7月	水泳 水泳⑩ ・25～50m程度を目安にしたクロール ・25～50m程度を目安にした平泳ぎ	保健 病気の予防④ ・病気の起こり方 ・病原体起因の予防 ・生活行動起因の予防	水泳 技 運動の楽しさや喜びに触れ、クロールや平泳ぎで続けて長く泳ぐことができる。 学 運動に進んで取り組み、助け合って水泳をしたり、水泳の心得を守って安全に気を配ったりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫している。	観察 観察、発言 観察、発言、学習カード	
			体力を高める運動 運 巧みな動きや力強い動きのねらいに合った運動ができる。 学 運動に進んで取り組み、助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 巧みな動きや力強い動きのねらいを知り、自分の体力に応じた運動を選んでいる。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード	
2 学期	8月	陸上運動 ハードル走⑤ ・50mハードル走	体づくり運動 体力を高める運動⑤ ・体の柔らかさ ・巧みな動き ・力強い動き(すもう)	ハードル走 技 運動の楽しさや喜びに触れ、ハードルをリズムカルに走り越えることができる。 学 運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫している。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
				走り幅跳び 技 運動の楽しさや喜びに触れ、リズムカルな助走から踏み切って跳ぶことができる。 学 運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫している。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
	9月	陸上運動 走り幅跳び⑤ ・助走距離が15～20m程度の走り幅跳び 陸上運動 走り高跳び⑤ ・助走が5～7歩程度の走り高跳び		走り高跳び 技 運動の楽しさや喜びに触れ、リズムカルな助走から踏み切って跳ぶことができる。 学 運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫している。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
				バスケットボール 技 運動の楽しさや喜びに触れ、簡易化されたゲームで、ボール操作やボールを受けるための動きによって攻防することができる。 学 運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりしている。	観察 観察、発言 観察、発言、チームカード
	10月	ボール運動 ゴール型⑥ ・バスケットボール	器械運動 マット運動④ ・宙返り技 ・倒立技 ・更なる発展技 技の組み合わせ 保健 病気の予防④ ・喫煙、飲酒、薬物乱用と健康 ・保健活動	マット運動 技 運動の楽しさや喜びに触れ、基本的な回転技や倒立技を安定して行うとともに、その発展技を行ったり、それらを繰り返したり組み合わせたりできる。 学 運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせ方を工夫している。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
				病気の予防 学 病気の予防について関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 思 病気の予防について、課題の解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、実践的に考え、判断し、それらを表している。 知 病気の予防について理解できる。	観察、発言 観察、発言、ワークシート 観察、ワークシート
3 学期	1月	ボール運動 ゴール型⑥ ・サッカー	体づくり運動 体力を高める運動⑤ ・体の柔らかさ ・巧みな動き ・持続する能力 器械運動 跳び箱運動⑥ ・切り返し系の技 ・回転系の技 ・更なる発展技	体力を高める運動 運 体の柔らかさや持続する能力を高めるための運動のねらいに合った運動ができる。 学 運動に進んで取り組み、助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 体の柔らかさや動きを持続する能力を高める運動のねらいを知り、自分の体力に応じた運動を選んでいる。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
				スキー 技 斜面にあったさまざまなターンができる。 学 斜面にあったさまざまなターンの練習にすすんで取り組み、安全に気を配ろうとしている。 思 斜面にあった滑り方をするための自分の課題をとらえ、その解決のためのめあてを持っている。	観察、発言、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
	2月	スキー スキー⑥ ・基本的な滑り方、止まり方		跳び箱運動 技 運動の楽しさや喜びに触れ、基本的な支持跳び越し技を安定して行うとともに、その発展技を行うことができる。 学 運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を配ったりしている。 思 自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせ方を工夫している。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
				サッカー 技 運動の楽しさや喜びに触れ、簡易化されたゲームで、ボール操作やボールを受けるための動きによって攻防することができる。 学 運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしている。 思 ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりしている。 ソフトボール 技 運動の楽しさや喜びに触れ、簡易化されたゲームで、ボールを打ち返す攻撃や隊形をとった守備によって、攻防することができる。 学 運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 思 ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりしている。	観察 観察、発言 観察、発言、チームカード 観察 観察、発言 観察、発言、チームカード
3月					
年間指導計画作成上の工夫				○年度初めは、体ほぐしの運動の一部として、集団行動を指導する。 ○体力テスト4時間分は、余剰時間に実施する。 ○すもうは、体づくり運動の「力強い動き」として、5時間実施する。 ○器械運動は、「マット運動」「跳び箱運動」に重点的に取り組む。 ○ボール運動「ソフトボール」は、ティーボールなどに変えることができる。 ○水泳は原則として、週当たり4時間と2時間とを隔週で実施する。 ○体育大会に向けて、陸上運動(ハードル走、走り幅跳び、走り高跳び)の指導を9月、10月に	